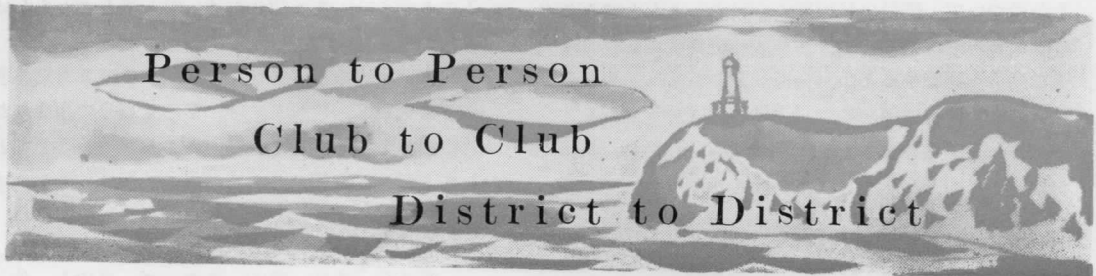


8月



会報

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



第213回例会 1963.8.27 (火) 晴

例会場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)

事務所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

次回例会予定

9月3日(火) ガバナー公式訪問 村山正徳氏
9月10日(火) 公式訪問時の所感 会長、各委員長

間は、次の日程に決定しました。

9月2日(月) 16.00 会長、幹事と打合せ
17.00 クラブ協議会
(会場 鶴岡ホテル)
9月3日(火) 12.30 例会出席
(会場 ひさごや)

○出席報告

本日 会員数 46名 欠 佐藤(仁)君、長谷川君
出席数 37名 席 金井(勝)君、小花君、男網君
出席 菅原君、谷口君、渡辺君
出席 者 新野君
出席率 81.25%

前回 前回出席率 87.50% メ 広瀬君
の 修正出席数 41名 ク (秋田東R.C)
出 席 修正出席率 89.58% ッ
席 プ

○司 会 池 内 会 長

○ソ ン グ 奉仕の理想 リーダー 広瀬君

○ビジター

本 間 正 一 君 (村上R.C)
古 沢 久次郎君 (山形R.C)
菅 原 宏 君 (湯ヶ原R.C)
斎 藤 一 郎 君 (酒田R.C)
本 間 義 勝 君 ()

○報告並びに連絡事項

○ガバナーの公式訪問について

先に変更を連絡したように、村上ガバナーの公式訪

○会員拡大に関する未充填職業の推薦カードは本日まで、幹事の手元へ相当数提出されましたが、更に追加御提出を歓迎致します。

○一日講習会に出席して (第一報)

(池内会長の報告)

秋田東クラブがポストクラブになつて開かれた352地区講習会には74クラブ、278名の出席者を迎え、秋田県自治会館において8月16日に催されました。湯浅カウンセラー、村上ガバナーを始めパストガバナー、モデレーターを中心に役員並びに委員多数集まり、カウンセラーの御意見で講習会というよりも研究会の形式に出席者の活発な発言、意見の交歓という方法で行なわれました。

先づ今年度の活動方針たる Carl Miller 会長の宇宙時代におけるロータリーの進路として、国際的親善、平和がロータリーの最も大きな目標とされるので、個人対個人、クラブ対クラブ、地区対地区の交歓を一層深めねばならない。特に吾が352地区はオーストリーの181地区との交歓を目標として、計画を進めることになつています。私共は既にNewBrunswick R.Cと姉妹クラブとなつていることは、東北では青森東クラ

ブと2クラブだけであり、洵によるこぼしいと思つて
います。

次にクラブの内部拡充と外部拡大を如何に進展させ
るかについて、委員会が活発に活動するようにするに
は会長自ら活躍するとか、クラブの重要ポストには優
秀な会員を配置するとか、会長が常に委員長へ働きか
けるとか、或いは例会時に必ず委員長報告を求めると
かの御意見がありました。会員選衡に当つても、条件
を甘くして60%出席すればよいなどと云つて無理に募
集することはクラブの質を低下するので面白くない。

クラブ細則を身近かに理解して頂くことも大切であり
万々クラブ活動に不都合な際は理事会で検討し改正す
ることも出来るから、鶴岡クラブにおいても再検討の
要があると考えます。

尚、来年度の一日講習会は郡山市に決定しました。

(情報委員長広瀬君の報告)

湯浅カウンセラー始め各ガバナーのロータリアンと
して進むべき道は如何にあるべきかを教示され、その
特権のみを領受することなく、義務を立派に果さねば
ならないかを痛感しました。会員一人一人がロータリ
ーを良知し内部の充実を計り、ロータリーの良さを外
にも理解させ知らしめねばならない。各委員会は出来
るだけ定期的に開き、記録をとるのもよい方法です。
夜委員長宅にファイアーサイドミーティングの様に集ま
つて貰い度い。新入会員には川崎R・Cの会員の筆に
なる「ロータリーあれこれ」は興味深く、理解するの
に好適な本であるとのことでした。

○意見の相違は必要である

ロータリーの集会は思慮ある人々が相会し、異つた
意見を発表する場所であるべきです。意見を異にする
ということは競争におけるように私達の努力を増大さ
せ、自分の見解を深く吟味するようにさせるものです
ロータリアンは毎週もつ貴重な時間に考案や思いつき
や原則や哲学の探究に大いに努力するようにしなければ
なりません。

ロータリー会員の基礎は、事業や職業上の関心の多
様性にあります。これは統一した解決へと導く多様の
見解の討論に機会を与えるにちがありません。この機
会を利用しないのは大きな損となります。

○一人一筆

夏ツ子のしあわせ

安藤定助

8月と云えば、直感的に、真夏、炎暑、山の遭難、
水死、蚊、蚤、食中毒、伝染病、等々どうかと云えば
余り明朗ならざる事象の思いうかぶ月である。事実小
生も今まで夏になると「あゝ暑い、寝苦しい、どうし

て万物生長の春に生まれず、選りも選つてこんな暑い
8月に生まれたんだらう。それだから斯くの如しに出来
が悪い。猫だつて夏子は育ちが悪い理由で捨てられ
ることが多い。あゝ宿命かクミ等と思うこともしばしば
あつた。

たまたま去る日、クラブ例会に於いて8月誕生者と
して会員各位の祝福を受け、初めて自分の生まれた8
月の明暗を考え直して見た。ところで、どうしてどう
して8月とは素晴らしい月であることを発見し、恵ま
れた我が誕生月を謳歌した次第です。

健康的に

海水浴、水泳、登山、キャンプ、夏休み、釣(川
釣、沼釣、夜釣の鯛釣)、蟬取り、昆虫採集、植
物採集、盆踊り、等々この月程天日大気に肌をさら
し、オゾン吸い、大自然に親しめる季節は少ない

教養的に

夏期大学、夏季講座、夏季講習会、夏季書道会、
写生会、合宿、海浜学校、林間学校、納涼音楽会
宇羅盆、等々暑さなどものかわ、多くの人々が教
養を高める催しの多い月である。

味覚的に

西瓜、瓜、桃、メロン、民田茄子、ダダチャ豆、
うなぎ、どじょう、鮎、イシモチ、甘鯛、口細、
車海老、アワビ、サザエ、エゲ、冷しビール、氷
アイスクリーム等々舌のとろけるような、營養価
豊富な味覚が多く、暑さを忘れさせてくれる。

風物的に

ウチワ、浴衣、夕涼み、月、はたる、ハタオリ
(スイッチョン)、コオロギ、蚊取線香、夏祭り
盆踊り、盆灯籠、灯籠流し、等々夏の直感とは、
あまりにも違つた情緒豊かな季節である。

こうして考えて見ると、8月とは本当に直感とは似
もよらない、暑さなどこへやら。明るく、楽しく、
自然に恵まれた素晴らしい季節ではありませんか。斯
くして夏つ子のしあわせを謳歌し、賢兄諸氏の一服の
銷夏剤ともなれば幸甚の至りです。

○幹事報告

○会報到着 村山R・C、東京R・C

○暑中見舞 R・I理事 東ヶ崎潔氏より

○チャーター伝達式

日立南R・C 10月20日9時より

県立多賀高等学校講堂にて

名張R・C 11月17日11時より

三重県名張市立名張中学校体育館にて

鹿兒島R・C 11月20日11時30分より

山形屋デパートにて

○ニコニコ箱

県知事訪問と事業の御発展を祝し 今間辻太郎君
お仕事御多忙のため遅刻して 三井 徹君

○本日の献立

さしみ鯛、まぐろ、車えびフライ、味噌汁